

れ

世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 政治・経済

物理, 化学, 生物 問題

はじめに, これを読みなさい。

1. この問題冊子は 133 ページある。ただし, ページ番号のない白紙はページ数に含まない。各科目のページ数は以下のとおりである。必要な科目を選択して解答すること。

世界史 B	1 ページから 21 ページ
日本史 B	22 ページから 34 ページ
地理 B	35 ページから 57 ページ
政治・経済	58 ページから 77 ページ
物 理	78 ページから 93 ページ
化 学	94 ページから 111 ページ
生 物	112 ページから 133 ページ

2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか, 受験票と照合して, 確認すること。
3. 問題文の中で, 国名, 地域名, 企業名については略称, 通称も用いている。
4. 監督者の指示にしたがい, 解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。次に「解答科目マーク欄」にマークし, 「解答科目名記入欄」に解答する科目名を記入すること。マークされていない場合, または複数の科目にマークされている場合は, この時限の科目は採点対象外とする。
5. 解答は, すべて解答用紙の所定欄にマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 1つの解答欄に, 2つ以上マークしないこと。
7. 解答は, 必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入のこと。
8. 訂正する場合は, 消しゴムできれいに消し, 消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は, 絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 解答用紙はすべて回収するので, 持ち帰らず, 必ず提出すること。ただし, この問題冊子は, 必ず持ち帰ること。
11. 試験時間は, 60 分である。
12. マーク記入例



良い例	悪い例
	

Figure 1



世界史 B

(解答番号 1～50)

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

戦国時代から中国史料にその活動が記録される騎馬遊牧民の は、現在のモンゴル高原付近に勢力を有していた。彼らは前 221 年に戦国諸国を滅ぼして統一を果たした秦によって、一時的に北方に追いやられるが、前 3 世紀末に冒頓が単于(君主)となると勢力を拡大し、遊牧国家を建設した。中国史料によれば、⁽¹⁾ 彼らは「安息」などの国々へも使者を派遣していたことがわかる。漢の武帝は、⁽²⁾ 前 2 世紀に中央アジアへ追われた月氏と同盟し、東西から を攻めようとして張騫を派遣した。なお紀元 1～3 世紀にかけて中央アジアから西北インドを支配したクシャーナ朝は、月氏と何らかの関係があると考えられており、⁽³⁾ 中国史料では「大月氏」と称される。⁽⁴⁾

このうち、2 世紀半ばごろ、モンゴル高原の支配勢力は にかわる。彼らは中国において 4 世紀初頭からはじまる五胡十六国時代の主要な勢力の一つとして活躍し、この の一部である拓跋氏が、中国南北朝時代の北魏を ⁽⁵⁾ はじめとする北朝とその後の隋・唐王朝の成立に深く関与し、中国史に大きな影響を与えた。⁽⁶⁾ 一方で、5 世紀ごろからモンゴル高原～天山東部までを支配したのが である。 は支配下に置いていた によって、6 世紀中ごろに滅ぼされた。

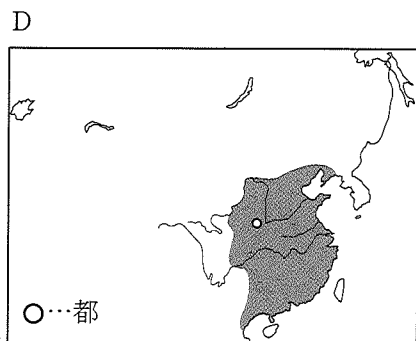
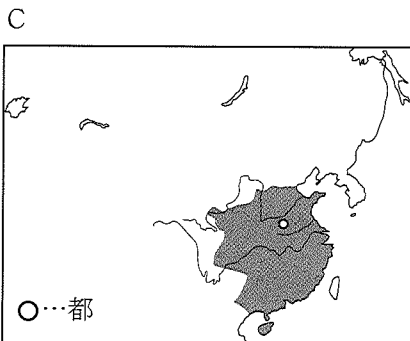
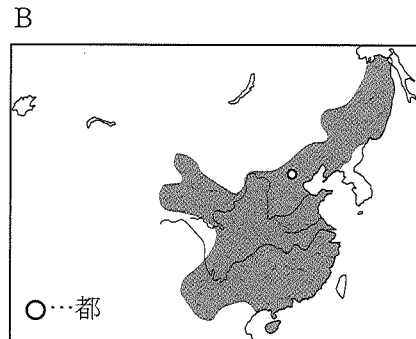
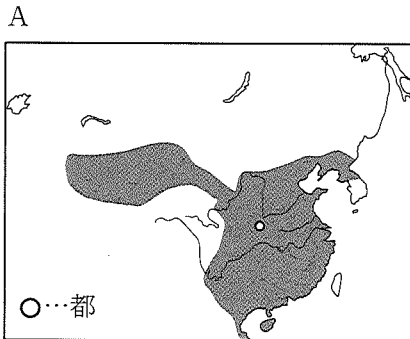
も強大な勢力を誇り、最盛期には中国の北周・北斉が彼らに対してそれぞれ物資を送り、歓心を買うことにつとめた。そのため、その君主が「わが国の南方の二児(=北周・北斉のこと)が自分に孝順でいる限り、物資欠乏の心配などあるだろうか」と豪語したといわれるほどであった。しかし、広大な領域を統治するために置かれた地方君主の独立性が高いなど、統一を維持していく点ではもろい面があり、⁽⁷⁾ 隋のころ、583 年にモンゴル高原を中心とした勢力と中央ア

アジアを本拠地とした勢力の東西に分裂した。なお、このような遊牧民の活躍と深くかかわっていた民族がソグド人であり、彼らは古くから中国にも姿を見せていた。その後、内陸アジア世界はイスラーム化に向かうこととなる。

一方、内陸アジア世界から西方に移動した遊牧民といわれる勢力が、ヨーロッパの歴史に登場する。その例としては、4～5世紀にかけてゲルマン民族の移動の要因となったとされるフン人や、カール大帝(シャルルマーニュ)が撃退した勢力などがあげられる。

問 1 下線(1)に関連して、秦の最大領域を示した図として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

1



問 2 下線(2)の単于にかわって用いられるようになった、騎馬遊牧民の君主の称号として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. カリフ B. カガン C. シャー D. アミール

問 3 下線(3)の安息が指す王朝として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. ササン朝ペルシア B. アケメネス朝ペルシア
C. アルサケス朝パルティア D. アンティゴノス朝マケドニア

問 4 下線(4)に関連して、前 139 年に滅んだ中央アジアのギリシア系国家はどれか、一つ選びなさい。

- A. バクトリア B. 大宛(フェルガナ)
C. コーサラ国 D. 烏孫

問 5 下線(5)に関連して、クシャーナ朝と仏教との関係についての説明として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. バクティ運動が盛んになり、仏教やジャイナ教が衰えた。
B. カニシカ王の時代に仏教が保護され、第 4 回仏典結集が行われた。
C. アショーカ王の時に、各地に仏教を布教した。
D. ハルシャ王のときにナーランダー僧院が創建された。

問 6 下線(6)に関連して、五胡と総称される諸民族が中国で活躍するきっかけとなった西晋の内乱として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 三藩の乱 B. 呉楚七国の乱
C. 靖難の役 D. 八王の乱

問 7 下線(7)に関連して、下記の北魏についての説明中、正しいものを一つ選びなさい。

北魏の皇帝の中で、太武帝は仏教に帰依して道教を弾圧したことで知られる。また、孝文帝は^A両税法と三長制を施行した。一方で、彼が行った漢化政策に^B反発する人々を生み出した。この人々により、黄巾の乱と呼ばれる大規模な農民反乱が^C起こされた。^D

問 8 下線(8)に関連して、隋の政策としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 服属諸民族の居住地域である藩部を管理する理藩院を設置した。
- B. 郷挙里選による官僚登用にかわり、九品中正を採用した。
- C. 江南地域と華北とを結びつけるため、大運河を建設した。
- D. 中書省を廃止して、六部を皇帝に直属させる改革を実施した。

問 9 下線(9)に関連して、下記のソグド人についての説明中、誤りを含むものを一つ選びなさい。

ソグド人の本拠地はアム河・シル河に挟まれた地域であり、その中心都市として有名なのは^Aサマルカンド^Bである。彼らは中継貿易に従事するとともに、遊牧国家においては外交面でも大きな役割を担った。文化的にはマニ教^Cを東方に伝えたほか、また彼らのアラム系のソグド文字は西夏文字に大きく^D影響を与えた。

問10 下線(10)に関連して、9世紀に中央アジアに成立したイラン系王朝として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. ガズナ朝
- B. カラハン朝
- C. トゥールーン朝
- D. サーマーン朝

問11 下線(11)に関連して、451年にフン人の王アッティラを西ローマとゲルマン人の連合軍が破った戦いとして、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

11

- A. ヘースティングズの戦い
- B. ニハーヴァンドの戦い
- C. カタラウヌムの戦い
- D. レヒフェルトの戦い

問12 下線(12)の勢力として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

12

- A. アヴァール人
- B. フィン人
- C. マジャール人
- D. ブルガール人

問13 空欄(ア)～(エ)に入る語句の組み合わせとして、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

13

- A. (ア)突厥・(イ)鮮卑・(ウ)匈奴・(エ)契丹
- B. (ア)匈奴・(イ)柔然・(ウ)鮮卑・(エ)ウイグル
- C. (ア)突厥・(イ)契丹・(ウ)柔然・(エ)エフタル
- D. (ア)匈奴・(イ)鮮卑・(ウ)柔然・(エ)突厥

〔Ⅱ〕 次の文章(A)～(D)を読み、下記の問いに答えなさい。

(A) この世紀は、ヨーロッパが他の世界からの侵入に驚愕する時代であった。その世紀半ば、ローマ法王の使節としてフランチェスコ会修道士プラノ＝カルピニが、かつてのルーシ(古代ロシア)の都を通ったさい、頭蓋骨と骨とが数えきれないほど地面に散らばっているのを目にした。以前、ここはキリスト教の教会もある非常に大きく人口稠密な町だったが、そこの人家はせいぜい200戸あるかないかで、住民はまったくの奴隷状態におちいていた。

問 1 下線(1)について、この人物が最終目的地として到達した都市はどこか。地図のA～Lまでの中から一つ選びなさい。 14

問 2 下線(2)に関連して、この町を破壊した人たちによってロシア南部に建てられた国家を一つ選びなさい。 15

- A. クリミア＝ハン国 B. チャガタイ＝ハン国
C. キプチャク＝ハン国 D. イル＝ハン国

問 3 下線(3)に関連する記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 16

- A. エカチェリーナ2世が、ビザンツ帝国からキリスト教を受け入れた。
B. ウラディミル1世が、10世紀末にキリスト教を受け入れた。
C. イヴァン4世が、ビザンツ帝国からキリスト教を受け入れた。
D. ピョートル1世が、10世紀末にキリスト教を受け入れた。

(B) この世紀の末、クレルモン宗教会議(公会議)で西欧世界は対イスラーム遠征を決定した。この遠征によって、西欧世界はアラビア文化だけではなく、古代ギリシア文化をも新たに認識し、これらを翻訳して吸収する状況をも生み出すなど、文化の隆盛をみることとなった。農業生産力の飛躍的な上昇や人口の増加がこの欠かせない基盤となり、商業・交通の発達および都市の形成も、文化

活動を展開する場とその交流を保証したのである。

問 4 下線(4)に関連する記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

17

- A. インノケンティウス 3 世が、西ヨーロッパの王や諸侯に対イスラーム遠征を説いた。
- B. この会議で、カタリ派に対する遠征も決定された。
- C. 当時、イェルサレムを支配していたのはセルジューク朝である。
- D. このときの遠征で、ラテン帝国が建てられた。

問 5 下線(5)に関連する出来事として、誤っているものを一つ選びなさい。

18

- A. スコラ哲学の隆盛
- B. 『神学大全』の完成
- C. パリ大学の創設
- D. 『キリスト教綱要』の完成

問 6 下線(6)に関連して、北海・バルト海を中心とする交易都市同盟の盟主として繁栄した都市はどこか。地図の A～L までの中から一つ選びなさい。

19

- (C) この世紀の末、イベリア半島では、数世紀にわたり行われてきたキリスト教徒によるイスラーム教徒に対する駆逐運動⁽⁷⁾が最終段階に達していた。この動きは、レオン・カスティリャ・アラゴンなどのキリスト教諸国によって北方から南に向かい、同地方最後のイスラーム王朝の君主⁽⁸⁾が、カスティリャ王国軍にその首都⁽⁹⁾を明け渡したことにより完遂されたのである。

問 7 下線(7)に関連した記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

20

- A. 9世紀初め、イスラーム教徒が西ゴート王国を滅ぼした。
- B. 12世紀には、ポルトガルがアラゴンから独立した。
- C. 12世紀後半、キリスト教勢力が半島の北半分をほぼ制圧した。
- D. 13世紀後半、ノルマンディ公国の騎士たちが南イタリアとシチリア島を征服した。

問 8 下線(8)について、正しいものを一つ選びなさい。 21

- A. 後ウマイヤ朝
- B. ムワッヒド朝
- C. ナスル朝
- D. ムラービト朝

問 9 下線(9)に関連して、その首都はどこか。地図のA～Lまでの中から一つ選びなさい。 22

(D) この世紀後半、マルコ=ポーロは旅の途中で東洋と西洋の交差点とされる都市を通過した。⁽¹⁰⁾この都市の街路は、幅が狭く、キャラバン隊の市場と広場には、ヨーロッパとアジアのいたる所からやって来た人々がひしめき合い、⁽¹¹⁾いろいろな言葉で商いをしていた。街路にはアフリカ人、タタール人、エジプト人、トルコ人、ユダヤ人、アルメニア人が歩いていた。ここは、東方キリスト教の大聖堂を中心として、その盛んな貿易によって世界のあらゆる民族と種族⁽¹²⁾の商人を引き付けていたのである。

問10 下線(10)に関連した記述として、彼の生きた時代の出来事と異なるものを一つ選びなさい。 23

- A. モンテ=コルヴィノが、大都に派遣された。
- B. ウマル(オマル)=ハイヤームが、『ルバイヤート』を著した。
- C. フラグが、バグダードを占領した。
- D. イブン=バットゥータが、中国を訪れた。

問11 下線(11)について、この都市を地図のA～Lまでの中から一つ選びなさい。

24

問12 下線(12)に関連した記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

25

- A. レオン(レオ)3世が、聖像禁止令を発布した。
- B. この教えは、「ローマ法大全」によって確立した。
- C. シャルトル大聖堂が、この影響下で建設された。
- D. 西スラヴの世界は、この教えを受け入れた。

問13 (A)～(D)の記述内容を時代順に並べたものとして、もっとも適当なものを一つ選びなさい。

26

- A. (A)→(B)→(D)→(C)
- B. (A)→(D)→(B)→(C)
- C. (B)→(A)→(D)→(C)
- D. (B)→(D)→(A)→(C)



〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

ある歴史家はヨーロッパの18世紀を1688年から1815年までとして「長い18世紀」と呼んでいる。このように実際の暦法上の数字に厳密にこだわることなく、以下ヨーロッパの18世紀を概観してみよう。

まず17世紀の科学革命を引き継ぎ各国で科学アカデミーが設立され、イギリスでは1703年ニュートンがイギリス王立協会会長に就任している。他にもリンネ、ジェンナー、ラヴォワジエ、ラプラスらが画期的な業績を残した。

また18世紀は「啓蒙の世紀」と言われている。特にフランスではモンテスキュー、ヴォルテール、ルソーらが活躍し、1751年にはディドロや (ア) が編集した『百科全書』の刊行が始まっている。

その一方でヨーロッパの18世紀は戦乱が絶えない世紀でもあった。フランス王ルイ14世がしばしば行った侵略戦争の最後となるスペイン継承戦争は1701年に始まり13年に終わっている。ロシアのピョートル大帝が (イ) を破った北方戦争は1700年から21年まで続いた。さらにヨーロッパは1740年から48年にかけてオーストリア継承戦争という大規模な戦争の舞台となる。それだけではなく、これらの戦争と並行してイギリスとフランスは北アメリカで植民地争奪戦を行っていた。そしてほとんど休む間もなく七年戦争が1756年に始まった。この戦争で特筆すべきことは長年対立してきたハプスブルク家とフランス王家が「外交革命」により協力関係に転じ、プロイセンと戦ったことである。そしてこの戦争もまた海外植民地でのイギリスとフランスとの戦争の結果に大きく左右されたのである。

このように相次ぐ戦乱でヨーロッパ経済は疲弊した。その中でイギリスでは高い科学技術をもとに産業革命が始まるが、一方、フランスでは改革が進まず、1789年フランス革命が勃発する。するとヨーロッパは革命推進のフランスとそれに敵対する諸国との戦争に突入していった。この戦争はやがてナポレオン戦争に拡大し、1815年のウィーン会議でようやく終結した。

科学技術の進歩、啓蒙思想の発展、相次ぐ戦乱、産業革命、フランス革命、そしてナポレオン戦争等々とヨーロッパの18世紀は実に多様な世紀であった。

問 1 下線(1)の 1688 年はイギリスで名誉革命が起きた年だが、この革命についての記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 27

- A. ジェームズ 2 世はカトリック擁護のために審査法を制定した。
- B. オランダ王ウィレムは革命後ウィリアム 3 世としてイギリス王に即位した。
- C. 1689 年に制定された「権利の章典」はカトリック教徒の国王即位を禁じた。
- D. ウィリアム 3 世の死によりスチュアート朝は断絶した。

問 2 下線(2)に関連する記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

28

- A. イタリアの天文学者ガリレイは異端審問により長期にわたって投獄された。
- B. ドイツの天文学者ケプラーはニュートンの万有引力理論をヒントに惑星運行の法則を理論化した。
- C. 質量保存の法則を立てたイギリスのボイルは「近代化学の父」と呼ばれた。
- D. イギリスの医者ハーヴェーは血液循環説を唱えた。

問 3 空欄(ア)に入る人物を一人選びなさい。 29

- A. アベラール
- B. ダランベール
- C. モリエール
- D. ラシーヌ

問 4 下線(3)に関する記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

30

- A. ルイ 14 世はスペイン王カルロス 1 世の死去を機に南ネーデルラントからフランドルの一部を獲得した。
- B. ルイ 14 世は南ネーデルラント継承戦争の後、オランダに対して戦争を起こした。
- C. ルイ 14 世が引き起こしたファルツ戦争はアウクスブルク同盟戦争とも言われている。
- D. イギリスはユトレヒト条約により多数の海外領土を獲得した。

問 5 空欄(イ)に入る国を一つ選びなさい。

31

- A. ノルウェー
- B. スウェーデン
- C. デンマーク
- D. フィンランド

問 6 下線(4)に関する記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

32

- A. プロイセン王フリードリヒ 2 世がオーストリア領のベーメンを占領しオーストリア継承戦争が勃発した。
- B. ザクセンはこの戦争の際にイギリスとともにオーストリアに味方した。
- C. マリア=テレジアと敵対したバイエルン公は神聖ローマ皇帝に選出された。
- D. アーヘン条約によりすべての参戦諸国は占領地をそれぞれ返還した。

問 7 下線(5)に関する記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

33

- A. ユトレヒト条約によりイギリスはフランスの北米植民地ニューファン
ランドを獲得した。
- B. オーストリア継承戦争と並行して北米ではイギリスとフランスとの間で
アン女王戦争が起きた。
- C. 七年戦争と並行して行われたフレンチ=インディアン戦争の結果イギリ
スは北米の支配権を確立した。
- D. パリ条約によりイギリスはミシシッピ川以東のルイジアナを獲得した。

問 8 下線(6)に関する記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

34

- A. この「外交革命」はフランス王シャルル 9 世のイタリア侵入により起きた
イタリア戦争以来のフランスとオーストリアの対立を解消するものであっ
た。
- B. オーストリアはプロイセンとの対立のためフランスに同盟を呼びかけ
た。
- C. ロシアのニコライ 2 世もフランス、オーストリアとともにプロイセンに
対抗した。
- D. 同盟関係を結んだオーストリア、フランス、ロシアはポーランド分割を
行った。

問 9 下線(7)に関する記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

35

- A. プロイセンは13世紀にドイツ騎士団を基に、バルト海沿岸に形成された。
- B. プロイセンは1525年、宗教改革を契機に世俗国家プロイセン公国となった。
- C. プロイセン公国は1618年ホーエンツォレルン家との戦いに敗れ、同家のブランデンブルク選帝侯国に併合された。
- D. ブランデンブルク選帝侯国は1701年スペイン継承戦争を契機にプロイセン王国となった。

問10 下線(8)のイギリスの産業革命に関する記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

36

- A. 囲い込みにより土地を失った農民が都市の工場労働者となった。
- B. 中国産木綿の輸入により国内の綿工業が盛んになった。
- C. ニューコメンの蒸気機関はワットのそれにとって代わられた。
- D. 運河時代とそれに続く鉄道時代により流通が整備された。

問11 下線(9)のフランス革命の際に矢継ぎ早に起きた四つの事件【①ヴァルミーの戦い②ヴァレンヌ逃亡事件③8月10日事件④ピルニッツ宣言】の順番としてもっとも適切なものを一つ選びなさい。

37

- A. ②→④→③→①
- B. ④→②→③→①
- C. ①→④→②→③
- D. ③→①→②→④

問12 下線(10)に関する記述として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

38

- A. 第2回対仏同盟はナポレオンとイギリス首相ピットが結んだアミアンの和約で崩壊した。
- B. フランス皇帝ナポレオンはライプツィヒの三帝会戦でロシア皇帝アレクサンドル1世と神聖ローマ皇帝フランツ2世を破った。
- C. オーストリアはティルジット条約によりフランスに広大な領土の割譲を強いられた。
- D. プロイセンではナポレオンによる軍事的・経済的圧迫に対して改革が行われた。

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

第二次世界大戦の連合国の一角を占めたアメリカ合衆国は、戦前・戦後の国際社会において中心国の1つとなった。歴代政権に沿ってその役割を見てみよう。

ローズヴェルト大統領の13年間(在任期間1933年～1945年)は2つの「戦争」の時期と表現することができる。1つが1929年の「暗黒の木曜日」に始まる世界恐慌との「戦争」である。彼は⁽¹⁾ニューディールと呼ばれる一連の政策を展開した。もう1つの戦争が、1939年に始まる⁽²⁾第二次世界大戦における枢軸国との戦争である。彼は戦争中からイギリスの〔ア〕首相と大西洋憲章の制定など戦後の⁽³⁾国際秩序形成に深く関与した。

〔2〕ローズヴェルトの急死を受けて政権を担った〔①〕大統領(在任期間1945年～1953年)は、第二次世界大戦末期から徐々に顕在化した共産主義諸国との新たな戦い、いわゆる「⁽³⁾冷戦」において国内外で反共政策を展開した。しかし、冷戦はアジアにおいては、⁽⁴⁾朝鮮半島、ベトナムなどにおいて実際の戦争となった。ベトナムはインドシナ戦争の後に、〔イ〕で締結された休戦協定によって南北2つの国に分断された。冷戦はまた、敗戦国日本が1951年に〔ウ〕で調印した平和条約をめぐる国際会議にも大きな影響を与えた。

しかし、東西世界の対立関係は〔②〕大統領(在任期間1953年～1961年)が参加した〔イ〕4巨頭会談を1つの契機として変化していった。その1つの背景にはソ連の〔エ〕第一書記が平和共存を唱えたことがある。この平和共存路線の採用、いわゆる「雪解け」が社会主義陣営においては国内の改革気運を高めることにつながったが、ソ連は再び引き締め政策へと転換していった。

43歳という若さで大統領に就任したケネディ大統領(在任期間1961年～1963年)は、国内社会に向けては、ニューフロンティア政策を唱えた。しかし、〔オ〕に社会主義国が誕生し、同国にミサイル基地を建設したことから、アメリカとソ連は急速に対立関係を深め、全世界は、いわゆる「〔オ〕危機」と呼ばれる状況に陥った。

彼の暗殺を受けて、大統領に就任した〔③〕大統領(在任期間1963年～1969年)は、内政面では「偉大な社会」計画を掲げ、公民権法の成立など一定の成

果を得たものの、ベトナム戦争への本格的な介入によって、アメリカの経済なら
びに社会を混乱に陥らせた。⁽⁵⁾

② 大統領時代に副大統領であった ④ 大統領(在任期間 1969 年
～1974 年)は、長引くベトナム戦争を終結させ、アメリカ経済の立て直しを図っ
た。その一方で、東アジアにおいては、1972 年に訪中して、(カ)らと会
談し、両国間の関係改善を行った。しかし、ウォーターゲート事件によって辞任
に追い込まれた。

問 1 空欄(ア)に入るもっとも適切な人名を一つ選びなさい。 39
A. ウィルソン B. イーデン C. アトリー D. チャーチル

問 2 空欄(イ)に入るもっとも適切な地名を一つ選びなさい。 40
A. ロンドン B. ジュネーヴ C. ワシントン D. パリ

問 3 空欄(ウ)に入るもっとも適切な地名を一つ選びなさい。 41
A. サンフランシスコ B. ロンドン
C. パリ D. ワシントン

問 4 空欄(エ)に入るもっとも適切な人名を一つ選びなさい。 42
A. ブレジネフ B. スターリン
C. コスイギン D. フルシチョフ

問 5 空欄(オ)に入るもっとも適切な国名を一つ選びなさい。 43
A. ボリビア B. ベネズエラ C. キューバ D. ニカラグア

問 6 空欄(カ)に入るもっとも適切な人名を一つ選びなさい。 44
A. 毛沢東 B. 劉少奇 C. 蔣介石 D. 鄧小平

問 7 下線(1)に関連して、ニューディールの説明として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。 45

- A. カナダとの間で無関税貿易取り決めを行い、両国の市場を結び付ける措置を講じた。
- B. 政府統制のもとに企業に生産や価格の規制をかけて産業の回復を図った。
- C. 失業者の救済と地域開発を行うミシシッピ川流域開発公社を設立した。
- D. 財政危機に陥ったドイツを救済するために戦債ならびに賠償支払いの猶予措置を講じた。

問 8 下線(2)に関連して、第二次世界大戦後の国際秩序形成の説明として、誤りを含むものを一つ選びなさい。 46

- A. 1944年7月にブレトン＝ウッズ会議が開催され、国際通貨体制を安定化させるために国際通貨基金の設立を決定した。
- B. 1945年2月に開催されたヤルタ会談では、ドイツ降伏後の同国の共同管理などが決定された。
- C. 1945年7月に開催されたポツダム会談では、日本の領土制限、軍国主義の除去などが終戦の条件として提示された。
- D. 1945年10月に設立された国際連合では、アメリカ合衆国、ソ連、イギリス、中華人民共和国、フランスが常任理事国となった。

問 9 下線(3)に関連して、「冷戦」の展開の説明として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 1947年6月、アメリカはヨーロッパの経済復興を目指し、シューマン・プランを実施した。
- B. 1947年9月、ソ連と東欧諸国は、自由主義陣営に対抗するために、コメコンならびにコミンテルンを結成した。
- C. 1948年6月、アメリカ、イギリスなどが行った通貨改革を契機に東西陣営は対立し、ベルリンは「ベルリンの壁」で東西に分割して管理されることになった。
- D. 1955年4月、東西のいずれの勢力にもくみしない第三の勢力が結集し、インドネシアのバンドンでアジア・アフリカ首脳会議が開催された。

問10 下線(4)に関連して、朝鮮半島の説明として、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- A. 1943年12月、連合国3首脳会談によって、朝鮮独立を取り決めたカイロ宣言が公表された。
- B. 1948年8月、朴正熙大統領が大韓民国初代大統領に就任した。
- C. 1948年9月、金日成が八路軍を率いて、朝鮮民主主義人民共和国を建国した。
- D. 1953年7月、朝鮮戦争に関する停戦協定が締結され北緯38度線で南北の国境が確定した。

問11 下線(5)に関連して、ベトナム戦争の説明として、もっとも適切なものの一つを選びなさい。 49

- A. 北ベトナムはディエンビエンフーの戦いでアメリカに勝利し、戦争の大勢が確定した。
- B. ホー＝チ＝ミン率いる南ベトナム解放民族戦線はベトナム社会主義共和国と協力して、社会主義国の樹立を目指した。
- C. ゴ＝ディン＝ジエム率いるベトナム共和国はアメリカの援助を受け、反共政策を展開した。
- D. アメリカは1965年にサイゴンを中心に大規模な爆撃(北爆)を開始した。

問12 本文中の①から④に入る大統領名の組み合わせとしてもっとも適切なものを選びなさい。 50

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> A. ① アイゼンハワー ③ ジョンソン B. ① トルーマン ③ ジョンソン C. ① アイゼンハワー ③ ニクソン D. ① トルーマン ③ ニクソン E. ① ジョンソン ③ アイゼンハワー F. ① ジョンソン ③ トルーマン | <ul style="list-style-type: none"> ② トルーマン ④ ニクソン ② アイゼンハワー ④ ニクソン ② トルーマン ④ ジョンソン ② アイゼンハワー ④ ジョンソン ② トルーマン ④ ニクソン ② アイゼンハワー ④ ニクソン |
|--|--|